

2026年3月30日  
株式会社新日本科学

<https://snbl.com>

(証券コード：2395 東証プライム)

## NHP 実験施設 EU 実験棟の新設に関する 鹿児島市との立地協定締結のお知らせ

株式会社新日本科学（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役会長兼社長：永田良一）は、鹿児島本社敷地内において研究開発施設を新設し、更なる事業拡大を図ることから、3月30日に鹿児島県立ち会いのもと、鹿児島市と立地協定締結式を執り行いましたので、お知らせいたします。

締結式は鹿児島市役所にて実施され、鹿児島市長 下鶴隆央様、鹿児島県商工労働水産部長 北村貴志様にご出席いただきました。



(写真) 左から順に：鹿児島県 北村商工労働水産部長、新日本科学 長利専務取締役、新日本科学 永田代表取締役会長兼社長、下鶴鹿児島市長

今回新設する「NHP 実験施設 EU 実験棟」は、当社主力の非臨床 CRO 事業において、戦略的取組みの成果が出てきた欧米顧客からの受注取り込みを更に強化するため、欧米顧客から要望の高まっている EU 規格の大型飼育ケージを用いた NHP (Non-Human Primate) 試験に対応する施設を鹿児島本社敷地内に建設するものです。核酸医薬、遺伝子治療薬など次世代医薬品の開発において非臨床試験の需要が急増する中、当社の迅速かつ安定的な試験遂行が高く評価され、

欧米大手製薬企業との間でプリファードベンダー契約（優先的試験委託契約）締結に至り、今後更なる受注拡大を見込んでおります。新設する施設・設備は、総額 100 億円の投資となり、当社の長年の NHP 試験の経験から得たノウハウを豊富に取り入れ、新型 MRI（3 テスラ）や CT 装置など、世界最高水準の施設になると自負しています。2027 年 11 月の稼働を目指しています。これにより、鹿児島から世界に向けた新薬の開発が促進され、同地における雇用の創出や地域活性化に大きく寄与するものと期待されます。

## <建築概要>

名称:NHP 実験施設 EU 実験棟  
建築地：鹿児島県鹿児島市宮之浦町 2643  
建物面積：11,765.18 m<sup>2</sup>  
建築概要：RC 造地上 4 階建て  
稼働：2027 年 11 月（予定）



完成イメージ

EU 実験棟の新設に関しては、こちらのプレスリリースも併せてご参照ください。

[2026 年 2 月 6 日 NHP 実験施設「EU 実験棟」新設のお知らせ](#)

以上

【本件に関するお問い合わせ】

(株)新日本科学 IR 広報統括部

TEL: 03-5565-6216

E-mail: [ir@snbl.com](mailto:ir@snbl.com)